

補助金公募実施結果

令和4年7月29日
経済産業省資源エネルギー庁 電力・ガス事業部電力産業・市場室

令和4年度「電気利用効率化促進対策事業費補助金」に係る事務局の公募

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
株式会社 博報堂	8010401024011	128,149,285,000

(提案事業者名)

- ①株式会社ジェイアール東日本企画
②トランスコスモス株式会社
③株式会社 博報堂

※提案事業者名と下記にある事業者名の順番は対応していない

(審査委員属性)

大学教授
大学教授
弁護士

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
XXX	74	96	102	272
YYY	60	97	94	251
株式会社 博報堂	101	107	110	318

提案事業者名	事業実施方法、計画	事業実施体制	事業実施コスト	ワーク・ライフ・バランス等推進企業であるか。	合計
XXX	136	96	28	12	272
YYY	126	92	21	12	251
株式会社 博報堂	176	108	28	6	318

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
XXX	<ul style="list-style-type: none"> 概ね明確で合理的な形の事業計画となっている。 広報に関して風評対策まで含めて詳しく記述されている点は評価できる。 事業体制に関しては十分な実績があり、問題がないと考えられる。 補助対象需要家の想定について十分でない(6000万口は過大ではないか、理論的根拠が明示されていない)など、計画策定の根拠がやや弱い。そのため、予算が適正か判断できない。必ずしも電力分野ではないが、類似する補助事業の実績有り。実施上、財務状況については問題ない。 総じて、大きな問題はなく、確実なご提案をいただいているものと思われ、しっかりと事業を実施いただける印象を受けました。ただ、やや実施方法等の記載について詳細さを欠く面があるように思われ、相対的に見てやや物足りなさを感じる面があることは否定できないかと思います。
YYY	<ul style="list-style-type: none"> 概ね明確で合理的な形の事業計画となっている。 実施方法について特にシステム面について具体的に記述されている点は評価できる。 広報については風評対策など具体的な記述が不足している印象。 速やかな立ち上げが求められる中、スケジュールの具体性にやや欠けている印象。 事業体制に関しては十分な実績があり、問題がないと考えられる。 電力分野、DR分野の経験に乏しく、補助対象の需要家口数の想定に関して情報が少ないため、予算規模の適正性が不明。実施上、財務状況については問題ない。 実施方法の記載等について抽象的な面があり、やや評価がしづらい面があったように思います。また、幾つかのパターンに分けた提案となっていますが、どのパターンを選択することが適切か判断できない面もあり、その辺りも含めて、ご提案いただけると良かったように思います。
株式会社 博報堂	<ul style="list-style-type: none"> 明確で合理的な形の事業計画となっている。 実施方法について、システム面・業務面が明確に記述されている。 広報についても説得力のある形で具体的なアプローチが記載されている。 速やかな立ち上げが求められる中、明確なスケジュールが提示されている。 事業体制に関しては十分な実績があり、問題がないと考えられる。 本事業の目的・趣旨に沿った提案である。類似の既往事業の経験を反映し、かつ、小売事業者のヒアリングで要望を把握しており、実施計画は独自の工夫がなされ、各種リスクを抑制し、効率的に実行可能な形に十分練られている。特に関係者間のリアルタイムに近いコミュニケーション体制の構築が設計されてよい。節電プログラム参加率想定(既往調査)に基づく、補助対象需要家口数を計画に織り込んでいる。広報の専門性に加え、電力分野の知見を備えている。事業実施の立ち上げは計画上、速やかである。実施上、財務状況については問題ない。従って、採択に値する。 実施方法等について、最も具体的かつ提案がなされている印象であり、また、コスト面でも相応のパフォーマンスがあるものと思われ。また、早期に事業開始する実施スケジュールとなっている上、人員体制も充実しており、確実な事業実施が期待されます。